



平成16年 9月28日

各 位

上 場 会 社 名  
代 表 者 名  
コ ー ド 番 号  
問 い 合 せ 先  
T E L

株式会社マルエツ  
代表取締役社長 太田 清徳  
8178 東証第1部  
業務統括本部経理部長 井野 浩一  
03 3590 0016  
(URL <http://www.maruettsu.co.jp/>)

## 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、平成16年4月15日の決算発表時に公表した平成17年2月期中間(平成16年3月1日～平成16年8月31日)業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1.平成17年2月期中間業績予想の修正(平成16年3月1日～平成16年8月31日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	営 業 収 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	186,000	2,800	1,250
今 回 修 正 予 想 (B)	179,000	2,050	1,250
増 減 額 (B-A)	7,000	750	
増 減 率 (%)	3.8	26.8	
(ご参考) 前回実績(平成15年8月中間期)	184,426	2,779	279

(単体)

(単位:百万円、%)

	営 業 収 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	169,000	2,650	1,200
今 回 修 正 予 想 (B)	163,500	2,120	2,560
増 減 額 (B-A)	5,500	530	1,360
増 減 率 (%)	3.3	20.0	113.3
(ご参考) 前回実績(平成15年8月中間期)	167,391	2,572	401

#### 2.修正の理由

(単体)

当中間期につきましては、4月から消費税総額表示の導入による割高感の影響及び競合激化等の影響により、単体営業収益は当初見通しに対し、55億円減の1,635億円(前中間期比97.7%)となる見通しです。

なお、単体においては、客単価の低下により既存店売上高の伸び率は、前年を下回り94.1%となりました。

また、経常利益は5億30百万円減の21億20百万円(前中間期比82.4%)となる見通しです。中間純利益につきましては、投資有価証券の売却益36億48百万円を特別利益に計上していますので13億60百万円増の25億60百万円(前中間期比638.4%)となる見通しです。

(連結)

連結の業績につきましては、単体の中間業績予想値の修正を反映し、前回発表の予想値を修正しておりますが、中間純利益につきましては、連結子会社である株式会社ポロロッカにおいて京都店舗売却損等1億1百万円を特別損失に計上しておりますので、前回発表の予想値と同額となる見通しです。

### 3.通期業績予想

通期業績予想(連結・単体)につきましては、当中間期の修正及び本日開示しております不動産流動化による損益を勘案し、中間決算発表時(平成16年10月14日)に開示する予定です。

以 上